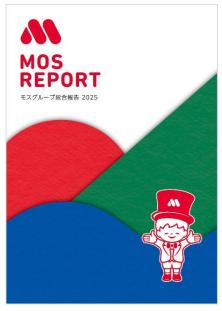




## 『MOS REPORT (モスグループ統合報告 2025)』発行 理念体系「モスの心」を再整理し、未来へ継承

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス(代表取締役社長:中村 栄輔、本社:東京都品川区)は、2025年9月16日(火)に『MOS REPORT(モスグループ統合報告 2025)』を発行しました。本レポートは、当社の企業サイト(https://www.mos.co.jp/company/csr/report/)からダウンロードできるほか、冊子版の請求申込が可能です。



【表紙イメージ】



【内容イメージ(目次)】

『MOS REPORT (モスグループ統合報告 2025)』は、機関投資家や個人株主はもとより、社員(将来の社員を含む)や加盟店、取引先、お客様など、さまざまなステークホルダーを対象に、モスグループの企業価値を財務・非財務の両面から体系的に分かりやすくご紹介しています。モスグループの原点とこれまでの価値創造のあゆみ、マテリアリティ(重要課題)への取り組みなどが事業の成長へどのようにつながっているかを示すことで、ステークホルダーの皆様の、理解促進のために活用していただくことを目指しています。

当社は、2025 年 5 月に「アントレプレナーシップ&イノベーション」をスローガンに掲げる新中期経営計画を策定しました。本レポートでは、さらなる事業の拡大やグローバル化を目指し、ブランドを「MOS BURGER」から「MOS」へと拡張することを含めた 2 つの方針のほか、2030 年度に向けた当社の「成長イメージ」などについて分かりやすく説明しています。

また、新中期経営計画を推進するためには、モスグループが 1972 年の創業以来 50 年以上にわたって受け継いできた「モスの心」の浸透が重要と考え、理念体系の再整理を行いました。この再整理では「モスの心」を未来へ継承していくため、「モスバーガー事業や店舗運営に携わっているかどうかに関わらず、モスに関わるすべての人が、共感できるものにすること。」などを重視しました。本レポートの冒頭では再整理した「モスの心」を掲載しているほか、社長メッセージや社外取締役座談会でも特集を組んでおり、100 年企業を目指す原動力として多くの方々と共有し、さらなる発展に向けた歩みを進めてまいります。



【内容イメージ(中期経営計画 2025-2027)】

## < 『MOS REPORT (モスグループ統合報告 2025)』の概略>

□冒頭 理念体系「モスの心」を未来へ

□社長メッセージ 「モスの心」への思い、事業概況や今後のビジョンについて

ロモスグループについて 当社の歴史や現状、目指す姿、ビジネスモデルなど

口事業戦略 中期経営計画(2025-2027)、各事業の執行責任者による事業戦略

ロマテリアリティ モスグループが生み出す価値とマテリアリティ(重要課題)

ロガバナンス 役員の紹介ならびに社外取締役による座談会など

□企業情報・財務データ 株主・投資家の皆様とのエンゲージメント活動など

モスフードサービスでは、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切にした商品を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。創業以来守り続けるアフターオーダーの姿勢や、日本の食文化を大切にした商品開発などを通じ、今後も私たちの使命である「食を通じて、世界中の人を幸せにすること。」を実践してまいります。

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR・SDGs グループ

E-mail: pr@mos.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先>

お客様相談室 TEL: 0120-300900 (受付時間:10:00~17:00)

<ご参考> ●モスフードサービス企業サイト https://www.mos.co.jp/company/

●モスグループの環境・社会活動「モスの森」 https://www.mos.jp/mori/ ●モス公式通販サイト「Life with MOS」 https://ec.mos.jp/